

映画「育ててくれて、ありがとう。」



里親、里子、実親の心情を描くストーリー

無料  
上映会

&  
里親経験者の  
パネル

ディスカッション

## 里親シンポジウム

日時

2022年10月29日(土)

14時から16時(受付13時半から)

場所

人権平和センター豊中 4階ホール

阪急岡町駅より 徒歩約10分

※駐車場はございません。

QRコードからも  
申し込みます!!



事前申し込み制 定員150名

〈申し込みフォーム〉

<https://forms.gle/pTkLMhkqkJeUmcDd9>

新しい家族のカタチが多くの人に広まるように。どなたでもご参加いただけます。

主催：大阪府里親会池田支部わかば会

共催：社会福祉法人 大阪水上隣保館 翼 B型里親支援機関

大阪府池田子ども家庭センター

協賛：ONE LOVEオンライン里親会

お問い合わせ：大阪水上隣保館翼 TEL:06-6210-6661 mail:tsubasa.satooya@gmail.com(担当：橘)



# 映画「育ててくれて、ありがとう。」



【あらすじ】

長年の不妊治療の末、子どもを授かることができず、里親制度を利用して弥生という女の子を里子に迎え入れた小川家。里親である美奈子と雄介は、弥生に自身が里子であることを伝える決心をする。



弥生はその事実をどのように受け止めるのか・・・  
生みの親・洋子の存在を知った弥生は・・・  
弥生、美奈子、洋子、それぞれが抱える想いとは・・・



佐野 翔音 監督

『わたし、生きてていいのかな』(2016)

『こども食堂にて』(2018) に続く3作目。

今回は里親家庭に焦点を当て  
ある一組の親子の姿を通して  
里親、里子、実親

それぞれの心情を丁寧に描いていきます。

里親が育てる。  
社会が支える。

## 里親制度って？

さまざまな理由で自分の家庭で暮らせない子どもたちがいます。

そんな子どもたちを、家庭に迎え入れて育ててくれる人を「里親」といいます。

養子縁組を前提として家庭に迎え育てる「養子縁組里親」。

子どもにとって必要な期間家庭で育てる「養育里親」。

大阪府では親しみを持ってもらえるよう、

「養育里親」を「はぐくみホーム」と呼んでいます。



翼は豊中市にある児童養護施設。はぐくみホームを支援しています。

